

さるかにがっせん



# 「さるかにがっせん」



どんなおはなし？



“悪いさるを、みんなでこらしめよう！”

## 「さるかにがっせん」

日本の昔話



あるとき、かにのお母さんは、はまべでおにぎりをひろいます。そこへさるがやってきて「おにぎりとかきのたねをとりかえっこしよう」といいます。とりかえっこしたかにが、かきのたねをうえると、みるみるそだって大きなかきの木にそだち、たくさんのみをつけます。

そこへまたさるがやってきて、かきを一人じめにします。かにがそれをとがめると、さるははらをたて、青いかきのみをかにになげつけると、かににはしんでしまいます。お母さんがにからうまれた千びきの子がにたちは、かたきうちをちかいます。くり、はち、うす、牛(うし)のふんをみかたにして、さるのいえへとむかう子がにたち。はたして、子がにたちのかたきうちはせいこうするのでしょうか…。



出演者



みながわ さるとき

皆川 猿時 さん

朝の連続ドラマ『あまちゃん』にも出演(しゅつえん)していた、はいゆうの皆川猿時さんが、なんと、一人で1006役(やく)をえんじます?! わるいことをしたさるがどのような目にあうのか、かたり聞(き)かせてくれます。わらいあり、なみだあり、アクションありの「さるかにがっせん」をたのしんでください。



番組イラスト／「読んでみよう！」イラスト制作



イラストレーター  
ごとう えみこ

